

平和こそ、健康こそ、組合員の声こそが、

組合員数 14,139人
出資金 337,906千円
組合員1人平均 23,899円
(2018年9月30日現在)

【発行】
宝塚医療生活協同組合
宝塚市御所の前町15-21
TEL0797-69-6121
FAX0797-69-6223
✉iseiky@takarazuka-mcoop.net
http://www.takarazuka-mcoop.net/

2018
11・12
No.242

たから

一人は万人のために、万人は一人のために。

組合員センター

ニュースの仕分け▼

さがん



健康麻雀

地域に根付いて
13年！



▲たこやきパーティ



◀安心
シニア
誕生日会

良元診療所
通所リハビリ
高松診療所
ケアサポート
訪問看護ステーションひだまり
ヘルパーステーションひだまり
デイサービスひだまり
デイサービスあったかハウス今津
ケアサポート今津
組合員センターさがん
あったか庵(組合員センター)
良元センター「CoCoLo」

宝塚市大成町10-45 ☎0797-71-7288
宝塚市大成町10-45 ☎0797-71-8540
宝塚市高松町5-10 ☎0797-72-2585
宝塚市高松町5-10 ☎0797-76-4536
宝塚市高松町5-10 ☎0797-77-3115
宝塚市高松町5-10 ☎0797-77-3245
宝塚市高松町5-10 ☎0797-76-4770
西宮市今津山中町3-23 ☎0798-34-6221
西宮市今津山中町5-29 ☎0798-37-1612
宝塚市清荒神3丁目2-10 ☎0797-84-1521
西宮市今津山中町5-29 ☎0798-36-5520
宝塚市大成町1-20

CONTENTS

- 2面 経営改善に向けて
- 3面 沖縄県知事選・10.11国民集会
- 4面 組合員活動一北支部・東支部
- 5面 私も組合員
- 6面 特集・生協強化月間
「医療生協に入ってよかった」
- 8面 診察室だより・憲法について
- 10面 介護のキラリ
- 11面 パズル・自然を食す

利用者結集の強化を図ろう

18年度上半期を経過し、損益で約1500万円を越える大幅な赤字の結果となってしまいました。赤字の要因として、①2018年度医療・介護同時報酬改定の影響（薬価のダウンなど）、②制度検診補助費の減額（肺がん検診1件当800円減額）などの収益の減額に起因する点があったこと、費用面では、医療・介護事業の体制強化での人件費増額を収益が予算を大幅に下回る中（約2100万円減少）で賄えない状態が続いたことが要因として挙げられます。このまま収益不足が推移すると、資金繰りにも多大な影響が生じる事態になりつつあります。

こうした状況を打開するために、組合員さん対象に、①「法人の経営実態を知らせること（支部役員を含めて）」、②「出資金の役割と経営参加の位置づけ」を目的として学習会（8月26日）を開催。全職員へは、管理会議などを通じて現状報告を行いながら下期の改善に向けて事業の進捗を図り始めています。具体的な改善策の実践と秋の生協強化月間の目標達成を推進するために、改めて「利用者結集の強化をはかり、事業所活動を活性化しよう」を呼びかけます。

18年度下半期までの改善目標と行動提起

1) 経営改善事項

- 目標 黒字決算（税引後）をめざします。

2) 医療・介護事業活動

- 来診者・利用者への「思いやり」を持ち 私たちの「強み」を生かした事業活動
診療所～患者件数を増やす取り組みと制度検診受診者数の増加をめざそう
介護事業所～「頼れる事業所」として宣伝を旺盛に行い、利用者確保を拡大しよう
- 「無料低額診療事業」「がん検診」「中断患者対策」を柱に、検診件数目標等の達成のために訪問活動1000件をやりきろう
- 乳がん早期発見のため、乳がん検診未受診者への受診働きかけを強めよう
- 在宅医療実施医療機関としての認知度を高めるため、病院の地域医療室や地域包括支援センター等へ出向き、「選ばれる診療所」をめざそう
- 両診療所でリニューアルした胃カメラ活用を進めるため、地域学習会やホームページ等での宣伝を強めよう

3) 運動目標

- 秋の生協強化月間の各支部・事業所の目標にこだわり、4課題目標を達成しよう
- 健康チェックの輪をさらに地域に広げよう

4) 事業計画

- 「中期経営計画」目標の見直しを図ろう
- 事業拡大を検討する基礎資料を作成しよう
- 無料低額診療事業などの発信を行い、医療・介護の利用で困っている人をなくしていこう

平和で豊かな誇りある 沖縄を目指して

「辺野古新基地建設を許さない」オール沖縄の代表として、4年前翁長知事が誕生しました。翁長知事は不屈の闘志で政府の「基地問題の唯一の解決策は新基地建設」という方針と対峙し自らの生命の限り闘ってきましたが、病に倒れ逝去され、予定の11月の知事選挙が50日も早まり、その遺志を受け継いだ玉城デニー候補を擁立し知事選が行われました。

民医連近畿地協の「チバリヨー」(頑



張ろっ) 行動)として、兵庫から6人が投票日間の9月27日から沖縄民連の5者協事務所へ支援に入りました。出発時より空港で台風の進路が話題になり、帰神予定の29日には丁度台風の直撃に遭い、それならば投票日まで頑張ろうと、風雨の合間をぬつて街頭宣伝や宿泊ホテルから電話を使っての支持依頼など可能な範囲での訴えを行ってきました。結果、39万6千票を獲得し、相手候補に8万票の大差をつけて勝利することができました。



た。この選挙戦は「平和で豊かな誇りある沖縄」を目指し、揺るぎない決意を示した、多くの沖縄県民とそれを支持する全国の連帯の勝利でした。太平洋戦争当時の軍部の「捨て石」作戦として県民の4人に1人の犠牲者を出した沖縄で、新たな連帯と政治の新しい風を感じた支援行動で

(岡本芳章)



沖縄に続け 次は私たちの番だ!

憲法・いのち・社会保障まもる国民集会

治)を目指してこの手で勝利をつかむため、共に頑張っていきましょう!」と力強い言葉で話された。またリレートークでは、患者・家族団体からや医療&介護現場から「これ以上、医療や介護負担を増やされたら生活が危ふまれる」「現場は、人手不足が深刻化していて患者、利用者さんに充分サービスが提供できない」などといった声があげられた。

シュプレヒコールでは会場横にある厚生労働省のビルに向かって「いのちをまもれ! 社会保障の改悪はやめろ!」と、全員で訴えたのが非常に印象的だった。集会後の銀座パレードでは

若手職員が中心となり、音楽に合わせてアピール。道行く人の注目を集めた。



久しぶりに参加したが、一人ひとりの声は小さくても、全国から集まると大きなパワーになるんだと改めて感じる集会だった。

(前田秀暢)

北支部「歩こう会」

大阪空港発着ポイントから 高校野球発祥の地を巡る

9月23日ボランティアガイド山田さんの案内で豊中のパワー
スポーツを巡りました。

始めに曾根駅から15分ほど歩くと大阪空港の飛行機進入コー
スの真下に到着。ジャンボ機の巨大な胴体を頭上に見ながらシ
ャッターを切る人たちが大勢集まっています。



大阪空港 飛行機進入コースの真下にて

空港拡張工事の際発掘
された弥生時代中期の遺
跡（勝部遺跡）から木棺
墓や土壙墓が出土し、空
港近くの収蔵庫に展示さ
れていました。

昼食後は、高校野球発
祥の地記念公園を訪ねま
した。

1913年の第1回関
西学生連合野球大会から
2018年全国高校野球
選手権大会100回目ま
での優勝校の記念プレ
ー
トから時代背景や歴史が
うかがわれます。

巨大な飛行機が空を飛
ぶ時代と2000年も前
の弥生時代とが交差する
不思議な空間にタイムス
リップしてきました。

(北支部 濱田正子)

東支部



少し過ぎていました。

明石大橋は車では何度も通った事は
ありましたが、その下の「海上プロム
ナード」を歩くのは初めて。エレベ
ーターで8階まで上がりいざ歩き始め
ると、「つわー高い！こわい！きれ
い！」と興奮しました。

次はいよいよメインイベントのカネ
テツのてっちゃん工房での蒲鉾・ちく
わ作り体験です。てっちゃん人形と一
緒に入口で記念写真を撮り2階へ。ま
ず、蒲鉾づくりの説明を聞きスター
ト。簡単そうに見えたけれど、いざや
ってみると思っような形になかなか
ならなかったり、次のちくわ作りでは竹

舞子公園と蒲鉾・ちくわ作り

9月27日、楽しみにしていた「舞子
公園と蒲鉾・ちくわ作り」のバスツア
ー。7時頃起きると

雨…エエ…でも前日
に雨が降って「当日
晴れますよ」と言っ
ていたのを信じて、
9時過ぎに近所のお
友達と山本駅へ集
合。出発の時間には
雨も上がり元気にG
O！道路が思ったよ
り混んで、舞子公園
についてのがお昼を



の棒に巻けずに包丁にくっついたり、
なんだかんだ女子達はキャッキヤ・キ
ヤッキヤと楽しい
時間を過ごしまし
た。

帰りは道も空い
ていて、結構早目
に帰れて、夜は手
作りちくわを食べ
ました。次はどこ
に連れて行ってく
れるのかナ。

(東支部

森川由紀)

私も組合員



誰かと一緒に踊るのは楽しい

鹿塩支部 紺谷 治さん(73歳) 和子さん(77歳)

加入：2002年3月6日

ご夫婦で長年、社交ダンスをされている紺谷さん夫妻。ご主人は他にもカラオケをしたり、奥様は水泳をしたりとお互いに趣味を楽しんでおり、話をきいていると、こちらまでイキイキと元気をもらいました。

■社交ダンスをはじめたきっかけ

♥(和子さん) もともとは日本舞踊をやっていた、子どもが大きくなったら再開しようと思っていたのですが、先輩に誘われて社交ダンスのパーティーを見に行っただけです。そこで皆さんがとても素敵な衣装を着ている、私もこんな衣装を着て踊ってみたいという思いからはじめました。

♠(治さん) 私はダンスなんてもともと全く興味がなかったのですが、妻が練習に行く送り迎えをする時に、何度か練習の様子を見る機会がありました。その時は簡単そうに見えたのですが、いざはじめてみると難しくて...上達するには時間がかかりました。音楽にのって、ステップを踏んで踊るだけではなく、男性はボディでリードする、女性はボディでフォローをし、二人できれいに踊ることが大事だということがわかりました。

■ダンスの魅力は？



♥好きな音楽を聞くと、気分が高まる時がありますよね？その気持ちに合わせて踊れるというのが、楽しさだと思います。

♠練習を重ねて、ダンスを披露する時に、息の合った踊りが出来た時は練習の苦労も吹っ飛んでしまいます。時々、妻と二人でパーティーに行ったり、仲間と一緒にいたりして社交ダンスを楽しんでいます。

♥私たちは、夫婦でダンスの指導もしています。生徒さんの中には私よりも年上の方もおられるのですが、いつもきれいにされているんです。異性でべ

アを組むことが多いので、常に清潔にしようという意識が、普段から生まれてきますので、そういう意味では、アンチエイジングにもピッタリですね！

■競技人口は？

♠年々減ってはきていますね。若い方も減ってはいますが、競技会などで、成績を残すことを目標としている方が多いようです。

♥あと、比率で言えば、女性の方が圧倒的に多いです。ですので、時には私が男役になって女性と一緒に踊ることもあるんですよ。男性は人気者になれるので得ですね(笑)。

■ダンスは奥が深い！

♠もつはじめて20年経ちますけど、続ければ続けるほど奥が深いなと感じています。人に指導をする中で、いろいろと気づくこともありますし、新しい方と踊る機会があれば、また新しい発見があったりしますし、それがまた楽しさでもあります。

★医療生協の班会で、ダンス指導をしていただけるとお聞きしたところ「興味をお持ちの方は是非」とお返事をいただきました。組合員さん、運営委員さん。始めるなら今がチャンスですよ！

(インタビュー 前田秀輔)



「ひよつごまるごと健康チャレンジ2018」は、健康な生活習慣を実践するための取り組みです。自分で目標を立て、達成を目指して日々努力します。参加者の目標は1,000人ですが、現在の参加者は93人と1割にも満たない状況です。参加者からは「期間中は禁煙を続けることが出来ている」「減量を目標として体重を2kg落とすことが出来た」、など具体的な成果が出ています。12月31日までの取り組みですので、早めに申し込みましょう。なお、申込八ガキは支部事業所にお渡しただければ本部事務局から一斉申し込みしますので、郵送料はかかりません。上の写真はチャレンジDAY（9月22日、会場：コープことうへ協同学苑）。宝塚医療生協から9人が参加しました。日頃食べている食事の塩分量が多いとの判定が出ました。すこしお生活に！

ひよつごまるごと健康チャレンジ2018

やれば成果が出る

特集

生協強化月間

(本部事務局 田中 剛)

医療生協に入ってよかった

組合員活動交流集会

9月16日に開催された組合員活動交流集会は、生協強化月間のスタート集会です。今回の参加者は76人でした。講師は日本医療福祉生協連・東久保浩喜専務理事です。特に、地域のつながりを見える化するマップ作り（つながりマップ）の経験が印象的でした。ある医療生協はイオンのつながりができ、店内で健康チェックの実施が実現しました。またある医療生協は学校とつながり、学校の授業でマップ作りを学習し、授業参観日に子どもが作成し



宝塚医療生活協同組合 組合員活動交流集会

支部に活気が

鹿塩地域組合員 訪問行動



一度話を聞いて みましよう

組合員 コーナー

10月9日、鹿塩1丁目の組合員訪問行動に取り組みました。12人の参加者が116軒を訪問し、66人と対話しました。健診の案内や良元センターCoCoLoの宣伝をする中で、ある組合員が5000円を増資しました。今年度初の増資で鹿塩支部に活気が湧きました。今後の訪問予定は11月6日と11月17日の夕方です。継続的に取り組んでいきたいと思います。



組合員コーナーは、診療所利用者に宝塚医療生協の宣伝をするコーナーのことで、良元診療所と高松診療所で10月1日から11月30日まで、毎営業日の午前10時から12時の時間に運営しています。コーナーでは健診のお得な情報や地域の集まりをご案内しています。診療所をご利用の際に、係の者から声をかけられる際は、一度話を聞いてみましょう。

「もう1人、もう1口運動」を呼びかけます

生協強化月間もあと1ヶ月を切りました。今年度は「15,000人組合員の実現」をスローガンに掲げています。年間1,100人以上の組合員ふやしを目標に取り組んでいます。全ての組合員が自分の知り合いを1人紹介すれば、約14,000人の組合員増になります。全ての組合員が1口（千円）を増資すれば約14,000,000円の出資金増となります。「もう1人、もう1口運動」に、組合員の皆様のご協力をお願いします。

現在の組合員数：14,169人
出資金：338,465,000円
(2018年10月12日現在)

たマップを使って親に発表する、全国のですんだ経験を聞きました。講師が



「医療生協に入ってよかった、と思えるような活動をすすめていこう。皆さん医療生協に入ってよかったですか」と問いかけると、会場から「はい！」という力強い答えが返ってきました。そして、最近変化が見える支部として、高松支部と元氣支部から指定発言がありました。高松支部は地域の集まりを班として登録し、班が急増しました。また、助け合い活動も担当者が確立し、少しずつすすめています。元氣支部は良元センターCoCoLo（こころ）を拠点に喫茶CoCoLoや百歳体操を定期的に開催し、人が集まり賑わっていることが報告されました。その後の、助け合い手引きの説明は「民はあさひ」の寸劇を交えて、分かりやすく面白く学ぶことが出来ました。



39

アトピー性皮膚炎

良元診療所 所長 協野 耕一



皮膚科学会ガイドライン2016年版を紹介します。

【診断】

①「掻痒（かゆみ）」②「特徴的皮疹と分布」※③「慢性・反復性経過」の3基本項目を満たすものを、症状の軽重を問わずアトピー性皮膚炎と診断します。

※皮疹の分布は左右対称性で、前額、眼囲、口囲・口唇、耳介周囲、頸部、四肢関節部、体幹などに好発します。

【検査】

血清TARC値は、鋭敏な病勢マーカーです。

【塗り薬とスキンケア】

①「ステロイド外用薬」は「最も強

力」「かなり強力」「強力」「中程度」「弱い」の5つのランクがあり、個々の皮疹の重症度に見合ったランクの薬剤を適切に使用します。

②「タクロリムス軟膏（プロトピック軟膏）」はステロイド難治の皮疹とくに顔面・頸部に高い適応性があります。

「プロアクティブ療法」とは急性期炎症が改善した後、週2回の塗布を継続する方法です。この時期も保湿剤による毎日のスキンケアは有用です。

【飲み薬】

①「シクロスポリン（ネオールカプセル）」

アトピー性皮膚炎の「異次元の痒み」に有効。原則8〜12週で終了。長期の場合は2週以上休薬します。1日1回食前の内服が効果的とされています。

②「ステロイド内服薬」を一時的に使用する場合があります。

③「抗ヒスタミン薬」は万能ではなく補助的とされています。

良元診療所皮膚科（林義明医師）

水曜日午後5時〜7時

※往診も応相談

憲法の話 (26)

憲法は国家権力にとってのルール

いま、憲法「改正」の動きが強まる中、本当に改憲が必要なのかを改めて考えてみました。

賛成の方からは、「憲法が70年もの間改正されないのはおかしい」「時代にマッチした憲法にすべき」「アメリカが押し付けた憲法だから変えるべき」など、国民がついに納得してしまいがちな意見が聞こえてきます。

しかし憲法は、国民の権利・自由を保障するために、政治権力を縛るものであって、その縛りを緩めることを許してはいけません。改憲の方向性を見誤ると大変なことになってしまうのです。憲法は国家権力にとってのルールなので、国民一人ひとりが憲法に対する正しい認識を持たないで改憲に賛成すると、国はそのルールに則って動くことができずしてしまいます。

改憲で一番危惧するのは憲法9条です。「平和主義は理想論で、きれいごとでは国を守ることはできない」と、考える方も少なくありません。しかし、武力・軍事を強化し、アメリカ



の言いなりになって基地を建設し、それが国を守ることなのでしょくか？戦争への道を準備するより、諸外国の紛争の中立に立ち、平和外交に尽くすべきです。武器ではなく人間の尊厳によって国を守ることが平和主義なのです。その根幹である憲法9条は変えらるる必要はまったくくないのです。

「憲法は国家権力にとってのルール」：国民がこのことをしっかりと認識すれば、おのずと結論が出るのではないでしょくか。

(M・F)



読者の ひろば

▼とりわけ暑かった今年の夏、台風のもさにもビックリ。

医療生協に関わる皆様、読者の全員が、無事に夏を過ごされましたことを信じています。

(宝塚市 森田 智恵子)

▼「独居(ひとり)になっても引きこもらない」が印象的でした。他人事ではなく私達夫婦にも身近な問題です。主人が横にいたので、大きな声で読みました。一人になっても積極的に外に出ていろんな事を楽しんでほしいです。

(宝塚市 平良 千里)

▼百寿の春野さん、また来年も、猛暑に負けず、「百一賀」のお祝いしましょうね。

(仁川高台 めまっち)

▼長雨、台風、不景気、どれをとっても大変です。

(三田市 谷口 均)

▼「自然を食す」に自然薯のことがのっていました。秋になるとむかご飯を炊きます。この秋は、むかごを残しておいて、小さな自然薯を育て、来年の実りを楽しみにします。

(宝塚市 ひまわり)

▼春野さん百歳おめでとございます。ご本人の努力の賜物ですね。

(宝塚市 レモン)

▼「先生に聞いてみたいこと」20代娘のお尻(片側)がつたように痛いとのこと。旅行で、助手席に4〜5時間、到着後すぐにテニスをしてからだをすすみます。1週間ほど経ちますが、まだ痛いようです。筋肉痛ではないですかね？湿布やマッサージがよくありませんか？

(宝塚市 ぐんぐんちゃん)

▼内容が充実してて、興味が惹かれます。

(宝塚市 石川 栄子)

▼先日、店で来年のカレンダーが売り出されているのを見ました。この前お正月を迎えたのにもつづく新しい年がくるなんて。まさに光陰矢ののごとく感じます。時間よ止まれと言いたいです。

(宝塚市 越智 睦子)

▼豪雨災害支援に行かれて皆様、酷暑の中、本当にお疲れ様でした。私は、作業支援をすることが出来ませんが、せめて呉と因島の学生時代の友人達のお見舞いに行きます。

(宝塚市 あい)

▼大きな台風北海道地震と相次いで災害が起きて悲惨な事故が続くので、つらいことが多いですが、少しでも穏やかに、感謝の気持ち忘れずに、かわりのある人々を大切に過ごしていきたいと思えます。

(宝塚市 たみこ)

▼懐中電灯はあるが、電池がない。どこかにあるが、探し出せない。停電になってからじゃないと気づかないのはだめだね〜としみじみ。

(宝塚市 コーヤ)

▼8月帰省し、92歳の母とよく喋りました。デイサービスに週5回通っていて、「楽しい」「100歳まで生きる」など、愚痴は一切なく、話している元気ももらいます。母はきつとデイサービスでも好かれていると思う。こんな風に私もなりたい。

(宝塚市 草野 恵)

▼台風21号でカーポートと2階のベランダの屋根が飛び、停電になったと：娘より電話あり、避難させてと。

一家全てが入浴を済ませた頃、通電したとご近所さんよりメール。大学生の女の子と中学2年の男の子は泊まる気満々。許可が出てお泊りとなりました。とんだ夏休みかな？

(宝塚市 向日葵)

▼今回、健康診断や予防注射のないようが一つにまとまっていたのが、良かったです。バスの利用も含めて、冷蔵庫に貼って見れるようにしていきます。

(きりり)

▼いつも拝見させていただいてますが、子どもに関する

法律相談 要予約

日時：12月3日(月)
14:00~16:00
担当：任(イム)弁護士
場所：宝塚医療生協
本部事務局会議室
宝塚市御所の前町15-21
予約及び問い合わせ
電話0797-69-6121

祝 受賞

comcom誌上「機関紙/組合員活動ニュースコンテスト」で以下の賞をいただきました。

「たから」…………… 機関紙部門 佳作

「げんき」(元気支部機関紙)
…………… 組合員活動ニュース部門 佳作

情報をもっと少し増やしていただくと嬉しいですよ。風邪予防対策や体調のこんなときは？といったQ&Aなど。

(大成町 山野 沙月)

介護のキリ

⑳ 通勤事故を通して

ケアサポート今津

玉井 やよい

「ドンー」

出社途中、事務所までの道を歩いていると、向かい側より自転車を押した高齢の男性が、曲がり角で私とすれ違う際にバランスを崩し私にぶつかってきました。私はその勢いで真横（右側）に倒れ、右大腿骨と右肘を強打、驚きと痛みで動けなくなっていました。ぶつかった男性は「大丈夫ですか？」と聞いて、その場を離れました。私は立とうとした

ましたが立てません。まともにも返事もできません。ぶ

介護職員は

気配り上手

人の介護事業所の職員さんが、「大丈夫ですか？」と声をかけてくださり、手を差し伸べてくれました。やっと立ち上がることができました。その後、ケアサポート今津に到着し、所長の顔を見たとたん、我慢していた涙が溢れてしまいました。話を聞いてくれた所長は「悔しい思いしたね」と、一緒に悔しがってくれました。病院に行つて、ちゃんと診てもらつたように、と私の身体もいたわってくれ、すぐに本部事務局へも連絡、労災で対応してくださるとの

つかった男性は自転車を置いて戻ってきてくれると思いき、待っていました。帰ってこられることなくそのまま姿を消してしまいました。周りには数人、通行人がいましたが、誰も声をかけてくれません。何だか情けなくて悲しい気持ちになりました。ただ、ただつすくまっています。

何分過ぎたか分かりませんが、たまたま近隣・他法

ことで安心して整形外科病院の受診が出来ました。痛くて情けない気持ちを和らげてくれたのは、近所の介護関係の方や、所長、本部事務局の対応でした。幸い、打撲だけで済みました。



私が転倒した付近で1年程前に、

80歳の男性が転倒されて頸から血を流して倒れていることがありました。私はとっさにハンカチを2枚顎

の傷に押し当て止血をし、通りかかった、デイサービスあったかハウスの今津の職員と2人で救急車を待ちながら、安心していただくように声掛けをしたことがあります。その時、職員が、地面に座りこみ男性を膝枕して、楽な体勢を作られ、とても感心したことを思い出しました。さらに通りかかった女性が車を停めて、ウエットティッシュを持って降りてきて、「私も介護の仕事をしているので」と話し、あちこちについている血をふき取ってくださいました。

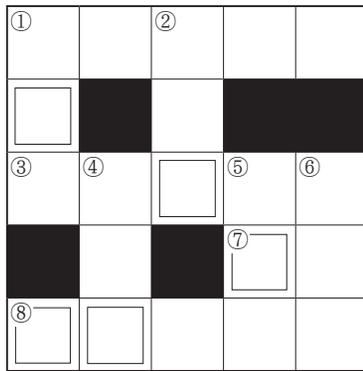
私の転倒事故、遭遇した通行人の転倒事故を振り返って、あたたかい人はまだまだたくさんいる。特に介護の仕事をしている人は優しい!!とケアマネジャーをしている身としては手前味噌になりますが、強く感じました。私も介護の仕事をしていることに誇りを感じました。

ケアサポート今津は8月より、杉浦ケアマネジャーが異動し3名体制になりました。これまで以上に明るくにぎやかな事務所、利用者さんの安全・安心な暮らしのお手伝いと、組合員さん・地域の方々の相談に対応しています。西宮地域での介護相談はお任せください。

介護の相談はケアサポート(0797-76-4536) ケアサポート今津(0798-37-1612)まで

医療生協 パズル

⑤文字のこぼれを作ってください。
⑧のカギの仲間



- ①「モリグマ」ともいふ
②故郷に〇〇〇を飾る
④あとから付け加えること
⑤ほかの考え
⑥南アジア原産の〇〇〇カズラという。食虫植物漢名 猪籠草
⑦〇〇湯・〇〇風・〇〇帯
⑧童謡「夕焼け小焼けの〇〇〇〇〇〇」

No.241の解答は「リサイクル」でした。

Grid for No.241 solution: さと う き び, つか え る, まま い, いっ わ く, もり あ わ

☆今回は39名の応募があり、正解者の中から抽選の結果、左記の方に図書カードを進呈します(敬称略)。

「おめでとうございませぬ」

- 越智睦子 向日葵
名越通 レイちゃん
新田昭英 トリチャン
谷口信子

パズル解答についてお願い

応募される時必ず郵便番号、ご住所、お名前を記載してご意見等があればひとこと添えて、ハガキ、FAX、メールでご応募ください。〒665-0041 宝塚市御所の前町15-21 宝塚医療生協「パズル係」あて。
メ切は11月30日(必着)。正解者の方に抽選で図書カードを差し上げます。
※お名前の掲載を希望されない場合は、ペンネームのご協力をお願いします。(広報委員会)



草も野菜に見えて

「この草は食べたことがある」「この草は食べられるかな」と道ばたの草をずっと見ながら歩いてしまつことがよくあります。

食べてはいけないう野草を少し覚えておけば、草むらも野菜畑に見えてきます。
食べられない草(花)は、キンポウゲ、キツネノボタ

ン、ヒガンバナ、アサガオ、スイセン、ヒナゲシ、フクジュソウ、アジサイなどです。

「人生の草たち」

歌声運動の中で出会つた「人生の草たち」という歌があります。

「これはハコベ これはアカザ これはセリ... 幾度も食べた戦争の草



ユキノシタ 天ぷらでおいしく

自然を食す

まだまだあります山菜・野草

勝部 昭義 (理事)

「食べる授業」
就職にあつたころは、子どもたちと野草の天ぷらを「家庭科」「総合」の時間などに作つて食べたものです。
タンポポは人気でした。意外と喜んだのがヨモギです。生は苦みが強いのですが、天ぷらにする苦みが消え、ほくほくして、おいしいのです。

ある時、野草の天ぷらを食べた後に、ジャガイモの天ぷらを私が作り、それを子どもたちが食べたのですが、「やっぱり、こつちの方がうまいよ」とみんなに言われちゃいました。日常食べる野菜のありがたみが分かりました。
思ひ出のひと「マです。」

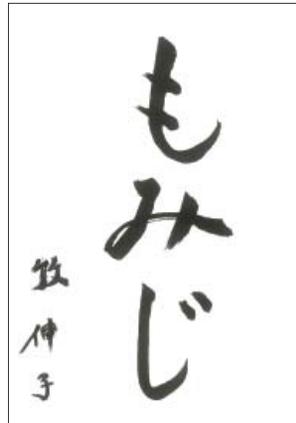
新入職員紹介



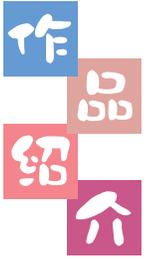
訪問看護ステーション 松浦 智尋^{ちひろ}さん
ひまわり

①この職場を選んだ理由
以前の病院で勤務していましたが、娘が生まれてから、仕事と子育ての両立がしやすい職場を探すようになり、宝塚医療生協を選びました。

②どんな看護がしたいですか
地域に根ざした利用者さんとその家族に寄り添った温かい看護がしたいです。



亀井町
牧 伸子さん



谷口町
川瀬 修さん

編集後記

★誰かが困った時に助ける」ということは、「当たり前のように」だけ、そう簡単にはいかない一面もある」という記事を読んだことがあります。普段から介助が必要な人に接する機会が多い人は、自然にアクションが起せるけど、逆に機会が少ない

人は「助けなきやいけながどうやって?」という考えが、頭をよぎってしまうのだから。自分だって同じようにアクションできなかつたことはあるし、地域ぐるみでそういった訓練をする機会が増えたら、安心も広がるのでは、と思います。(S)



▲近くで見ると...

今号のピックアップ

身近な草花で 押し花アート

西宮支部
棟廣^{むねひろ}多美子さんの作品
草花を摘んでこられ、丁寧に一つひとつ押し花にされ、作品となっています。
年に1回、展覧会に出展されています。

